



飯塚市議会議員

えぐち徹 活動報告!

情報発信第 63 号 2022 年第 2 号

〒820-0001 飯塚市鯉田 2525-159

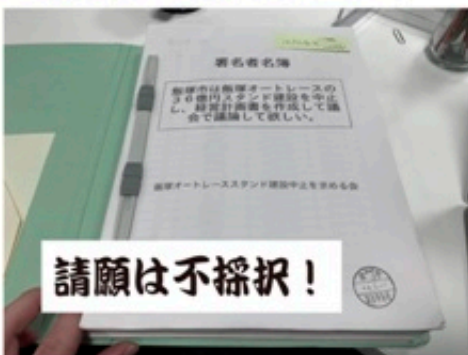
TEL & FAX 0948-24-9196



オートレース場スタンド建設中止ならず。

36 億円での建て替えにGOサイン

昨年ずっと問題提起し続けたレース場のメインスタンド建て替え問題ですが、残念ながら見直しならず 36 億円の建て替えにGOサインが出る結果となりました。2000 名以上の署名を頂いた「飯塚オートレース新スタンド建設中止に関する請願」も賛成少数で不採択とされました。



浜松オートのメインスタンドは現在建設中で 20 億円でできます。
浜松オートより来場者の少ない飯塚オートが 36 億円っておかしくないですか？
こんなことも審議されず、建て替えがスタートしてしまいます。
この結果、平成 10 年から 20 年以上市財政にお金を入れていないオートレースがこれから 20 年もお金を入れないこととなります。
そして、選手宿舍や第二スタンドなども改修などが必要で順次手掛けることとなりますので、市にお金を入れるのはさらに後になりそうです。
何のためのレースなのか？ 世間の反応と議会の判断は真反対に思えます。
詳しくは私のホームページをご覧ください。 → [えぐち徹](#) [検索](#)

第2の白旗山を防げ！
メガソーラー規制条例提案中
裏面へ→

令和 4 年度予算から

令和 4 年度の当初予算は 809 億円 (昨年比 7% 増) と昨年に続いて過去最大。
その中から新型コロナ対策とその他に分けて主な項目をお伝えします。
(金額は 100 万単位で四捨五入・金額の大きな順です)

【新型コロナ対策】 総額 12 億 6900 万円

ワクチン接種 5億0100万円	新型コロナウイルスワクチン接種にかかる経費 予防接種委託料、集団接種会場設置等委託料等
地域活性化応援券発行 2億2600万円	市内店舗で使える 1 万 3 千円相当の応援券を 1 万円で発行。 10 万部 (紙券 7 万部、電子券 3 万部) 発行、計 1.3 億円分。
事業継続応援貸付 1億5300万円	令和 2 年度に貸付が決定した事業継続応援資金に関する経費 利子補給金・信用保証料補助金・預託金等
避難所用物品購入 5600万円	新型コロナウイルス感染症対策物品の購入。 簡易ベッド・トイレ、発電機、サーモカメラ等
再就職応援事業 4900万円	解雇や収入源となった市民・学生を市等の業務に従事してもら うことで支援する経費 求職者・大学生 計 130 人予定

【コロナ対策以外】

ふるさと応援寄附事業 106億6900万円	ふるさと応援寄附金を 65 億円見込み、同額を基金に積立。 また 65 億に対し、返礼品等募集経費 41 億 6900 万円
スポーツ施設等整備 16億3500万円	スポーツ関連の施設整備 体育館 10 億 7 千万円、市民公園テ ニスコート 4 億 4 百万円、グランウドゴルフ場 5200 万円他
文化会館改修 8億4300万円	コスモスコムの大規模改修に関する経費 (令和 4 年度分) R3~5 年度で総額 21 億 3 千万円
菟田・堀池地区活性化 8億0000万円	旧卸売市場周辺整備 (道路整備等)、飯塚駅周辺整備 (駅舎や 駅前広場等の整備)、西菟田公園整備等
浸水対策事業 6億0400万円	下三緒排水ポンプ場新設、鯉田地区遊水池新設、熊添川流域調 整池新設、庄司川流域浸水対策等。

また、3 児死亡事件の反省も込めて、虐待対応の強化がなされ、ソーシャルワーカーとし
ての社会福祉士を 2 名、弁護士・心理担当支援員・虐待対応専門員を各 1 名、新たに採用し、
市町村子ども家庭総合支援拠点を 4 月に設置することとしています。

新型コロナウイルスに関連しての情報を探しています。こんな事に困っ
ている! こうして欲しい等の情報がありましたらお教え下さい。頂いた
情報は議会の議論に反映させたり行政に届けたりさせていただきます。
電話・ファックス 24-9196 (留守番電話です。了解ください)
メール info@eguchi-tohru.com ツイッターなど SNS でも結構です。



☑「飯塚のこと、政治のことを身近に感じてほしい」と思いメールマガジン「えぐマガ」（不定期）を配信しています。中央のQRコードもしくはパソコンや携帯から「メルマガ希望」とメールください。お名前はなくてもOK！ また、市政への不満・要望・提案など、あなたのご意見をお聞かせください。宛先は info@eguchi-tohru.com 。皆様からの声を議会質問や提案として市政に反映させていただきます。

「メガソーラー規制条例」太陽光発電設備等の設置を規制する単独条例は、平成26年1月に大分県由布市が制定して以降、全国各地の自治体で制定されるようになりました。昨年12月24日時点で177条例を数えることができるそうです。

～第2の白旗山を造らせない～ メガソーラー規制条例を提案！

太陽光発電は、東日本大震災以降、急速に拡大してきましたが、その一方で豪雨や台風などで太陽光パネルが崩れ落ちる事故が全国各地で続いています。

太陽光発電施設での災害を見ると、2012年度8件だった事故件数が2019年度には137件に増加。なかでも多いのが土砂崩れであり、2018年の西日本豪雨では11件の土砂災害が発生し、山陽新幹線の線路脇の太陽光パネルが崩れ落ち、新幹線が一時運転を見合わせるなど、周辺地域に被害をもたらしたとされています。

飯塚市においても、白旗山がソーラーパネルに覆われる姿となり、地域住民は大雨のたびに不安に襲われています。

このような状況をどう打開するのか。第2の白旗山を造らせないためにはどうしたらよいのかを、昨年夏以来半年間、同僚議員と議論してきました。

そして、その問いに対する私達の答えとして、金子加代・兼本芳雄・永末雄大・深町善文・江口徹・小幡俊之・平山悟・秀村長利の8名の議員の連名で、「飯塚市太陽光発電事業と地域との共生に関する条例」案を3月17日に議会に提出しています。

この条例案が可決公布されると、土砂災害特別警戒区域など土砂崩れが予想される場では太陽光発電施設は設置できなくなるなど、大きな方向転換となります。

条例案は市議会協働環境委員会で審議されます。ご注目ください。



八木山展望台から見た白旗山メガソーラー 3月22日 江口撮影

メルマガ登録↓



docomo



au & Softbank



twitter



facebook



痛ましい事故を防ぐために道路整備を拡充しよう

昨年6月、八街市の通学路で飲酒運転のトラックが下校中の小学生の列に突っ込み、5人が死傷するという痛ましい事件が起きました。この事件を受け、通学路の総点検が各自治体で行われています。また各学校のPTAなどでも通学路の安全確保が話題に上がったりしています。

飯塚市でも通学路の総点検を受け今後の補修が予定されていますが、道路の欠陥に対して予算は不足気味、ガードレールが設置されていない通学路は多くあります。また、道路予算の多くは車道に使われており、歩道の整備が後回しにされています。その結果、歩道はデコボコが多く、歩きにくいまま。特に高齢の方や車椅子・ベビーカーなどには使いづらく車道を歩いている方も見受けられます。

予算特別委員会でこの件を取りあげ、「好調なふるさと納税の成果を活用して道路予算を拡充して、子どもをはじめとする市民の安全を確保すべき」と述べました。

出前講座&市民相談やります！！

地域での困りごとや市政への苦情、その他市民相談をいつでも受け付けています。また「これどうなっているの」といった質問でもOK！ 時間さえ合えばお一人でも伺いますので、ご自宅や近所の公民館にお気軽にお呼びください♪

【連絡先】

電話・ファックスは 0948-24-9196 から。

メール・LINEでも受け付けます！



～えぐち徹のプロフィール～ & アクセス

- 昭和41年（1966年）1月23日飯塚市柏の森生まれ 56歳
- 立岩小・飯塚一中・嘉穂高・横浜国立大学教育学部を卒業
- 平成4年より飯塚市役所勤務。教育委員会生涯学習課・総務部庶務課・会計課勤務を経て平成12年2月退職。
- 平成12年4月より飯塚市議会議員（6期目）
- 福祉文教委員会・議会運営委員会
- ふくおか県央環境広域施設組合議員他
- 政党：無所属



えぐち徹

検索

<http://www.eguchi-tohru.com> mail : info@eguchi-tohru.com

【議員定数について参考人招致】市議会議会運営委員会へ参考人としてきて頂いた法政大学の土山教授、大正大学の江藤教授のお話が市議会のYouTubeで見ることができます。【飯塚市議会 令和4年2月24日】【飯塚市議会 令和4年2月28日】で検索すると出てきますので、ぜひご覧ください。議会とは何かを考える上で参考になること間違いなしです。

「サポーター募集！」不定期に発行している活動報告は、新聞折込や、応援して頂ける方々のご協力で皆様へお届けしています。「近所だったら配ってあげるよ！」「店に置いてあげる」という方、ぜひ江口までご連絡ください。政策サポーターも募集中です！